



萬治新會長

今年9月27日の総会において東京鳥取県人会会長に選ばれました。萬治隆生です。鳥取市出身で、現在は東京で営業部長として勤務しています。会員は発足から今まで1-2年目となります。その歴史と伝統を誇る県人会を金子前会長の後を引き継ぎ第21代目の会長として、大変光榮なだけではありませんが責任の重さに身の引き締まる思い

会員相互の親睦を図る目的と共に、郷土鳥取県の発展に寄与する事となっています。従いまして、まずは会員の相互の親睦を図る場、会員である事のメリットを実感してもらえる機会を出来ることで、多くの用意したいと考えています。更には、ふるさと創生が叫ばれているこの頃でもあります。

です。我々は鳥取県で育ち、教育を受け今日に至る誠とするから、皆様の貴重な経験や知識、あるいは人脉を活用して、誠きながら、鳥取県の役に立つ取り組みを検討して行きたいと考えています。

今後全員皆様の協力を得ながら、活力のある県民社会に向けて努力する所存でありますので、宜しくお願ひいたします。



▲「ふるさと」齊唱

平成27年東京鳥取県人会議
と懇親の集いは、去る5月27日
の正午から東京・京橋区
平野町の都電センターハウス
で23人の余名の参加の下に開催
された。

会場は、全務報告会併せて総会議論会の開催である。午後二時半より講演會が開始され、午後三時半までに参加者を満席に達した。午後四時半までに総会は終了した。午後五時半より懇親會が開かれた。

A black and white portrait of Wang Jun, a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit jacket over a light-colored shirt. He is holding a microphone close to his mouth with both hands, suggesting he is speaking or about to speak at a formal event.

▲石破地方創生大臣



三才外傳

平成27年東京鳥取県人会「総会と懇親の集い」は盛会裏に終了

金子亮太郎会長の勇退で萬治隆生新体制が発足
ペペの明るい歌のコンサートが花をそえる

2016年1月15日発行
東京鳥取県人会事務局
〒102-0093
東京都千代田区神田駿河町2-6-3
都道府県会館10F
電話 03(5212)9178
FAX 03(5212)9079
発行責任者／萬治隆生
編集／県人会広報部会
<http://www.pref.tottori.lg.jp/tokyokurenji>

| 〔東京鳥取県人会役員〕 | | | | 任期 | 自 平成27年10月 至 平成29年10月 |
|--------------|----------------|-------|--------|-------|--------------------------|
| 役職名 | 氏 名 | | | | |
| 顧問 | 天野 勇 | 上村 正明 | 鳥飼 公雄 | | |
| 名誉会長 | 金子亮太郎 | | | | |
| 名誉会員 | 池田百合子 | | | | |
| 会長 | 萬治 隆生 | | | | |
| 副会長 | 足立盛二郎 | 林田 英樹 | 福井宏一郎 | | |
| 評議員 | 相沢 英之 | 赤澤 亮正 | 石破 茂 | 上山 信一 | |
| | 山田 憲典 | 倉繁貴志子 | 谷口 蘭 | 西村 和義 | |
| | 古賀 信三 | 近藤 翰 | 本池 澄夫 | 舞立 昇治 | |
| 常任幹事 (東部) | 奥田 真三 | 三角 幸子 | 吉田 政雄 | | |
| (中部) | 徳田 収 | 畠中 静子 | 藤井田多恵子 | | |
| (西部) | 小川 浩史 | 勝部日出男 | 小泉 典子 | | |
| 幹事 (東部) | 遠藤 隆司 | 岡岡万生哉 | 河崎 妙子 | 岸本 收次 | |
| | 越谷 重友 | 杉原 厳人 | 辻 智子 | 長尾 克己 | |
| | 橋野 泰久 | 長谷川明機 | 藤田 寿彦 | 細谷 和夫 | |
| | 山田 雅行 | | | | |
| (中部) | 池本 栄樹 | 加藤 雅子 | 金田 一色 | 川西 義人 | |
| | 倉都 康行 | 小林 潤 | 野口 靖夫 | 福井 康人 | |
| | 福島 守 | 福田 敏史 | 山内 治男 | 山本 有昭 | |
| (西部) | 青砥 基 | 新 誘夫 | 梅林 文夫 | 小野 憲彦 | |
| | 柏木 雅浩 | 下村 潤空 | 末次 克彦 | 瀬尾 幹夫 | |
| | 友定 晴義 | 永井 伸和 | 野口 收 | 野口 賢照 | |
| | 福嶋 浩彦 | 塙田 誠※ | | | |
| 会計監事 | 花房 幸範 | 松鶴 一海 | | | |
| 事務局長 | 前田 修(鳥取県東京本部長) | | | | |

◎賀詞交換会のお知らせ
3回目となる東京鳥取県人会新年賀詞交換会は、1月18日(月)正午から14時まで、とうどり、おかげさまに新橋駅2階の「もとなし家」(住所 港区新橋1-11-7、電話 03-5711-0092)において開催されます。会費は1,000円で、県人会以外の鳥取県関係者、鳥取県フアンの方も歓迎です。申し込み期限は1月8日(金)までですが、参加したい方はお問い合わせください。県人会事務局(電話 03-5212-9178)。(幹事会)

隨筆リレー



「ふるさとの影響力の強さに驚きと感謝

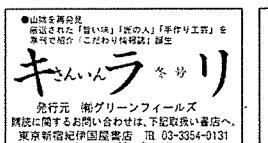
関わらず、自らが在住地の県人に
なっておらず、精神的には鳥取県人
であり、出身地の堺漁人であるとい
うことでした。あらためて「ふるさ
との」影響力の強さに驚きました。
自下は、多大な影響力を与え続けて
いる、ふるさと奈谷の観光、歴史、
授業者などに対する県人
です。（前相模女子大学客
員）

「東富島取墨人会役員」

| 役職名 | 氏 名 | | | | |
|--------------|-------|------------|--------|-------|------|
| 顧問 | 天野 勇 | 上村 正明 | 鳥飼 公雄 | | |
| 名誉会長 | 金子亮太郎 | | | | |
| 名誉会員 | 池田百合子 | | | | |
| 会長 | 萬治 隆生 | | | | |
| 副会長 | 足立盛二郎 | 林田 英樹 | 福井宏一郎 | | |
| 評議員 | 相沢 英之 | 赤澤 亮正 | 石破 茂 | 上山 信一 | 信和義昇 |
| | 山田 瞻典 | 倉繁貴志子 | 谷口 潔 | 西村 舞立 | |
| | 古賀 信三 | 近藤 容 | 本池 淳夫 | | |
| 常任幹事 (東部) | 奥田 真三 | 三角 幸子 | 吉田 政雄 | | |
| (中部) | 徳田 収 | 畠中 静子 | 藤井田多恵子 | | |
| (西部) | 小川 浩史 | 勝部日出男 | 小泉 典子 | | |
| 幹事 (東部) | 遠藤 隆司 | 国岡万生哉 | 河崎 妙子 | 岸本 收次 | 收次克己 |
| | 越谷 重友 | 杉原 健人 | 辻 智子 | 長尾 和夫 | |
| | 橋野 泰久 | 長谷川明機 | 藤田 寿彦 | 細谷 | |
| | 山田 雅行 | | | | |
| (中部) | 池本 栄樹 | 加藤 雅子 | 金田 哲夫 | 川西 義人 | |
| | 倉本 康行 | 小林 渚 | 野一色靖夫 | 康和昭 | |
| | 福島 守 | 福田 紘史 | 山内 治男 | 福井 山本 | |
| (西部) | 青砥 基 | 新 晴夫 | 梅林 文夫 | 小野 憲彦 | |
| | 柏木 雅浩 | 下村 健宏 | 末次 克彦 | 潮尾 野口 | |
| | 友定 義晴 | 水井 伸和 | 野口 譲 | | |
| | 福嶋 浩彦 | 塙田 錠 | | | |
| 会計監事 | 花房 幸範 | 松嶋 一海 | | | |
| 事務局長 | 前田 修 | (鳥取県東京本部長) | | | |

地城の夢、お客様の夢をかなえる
創造的なベストバンク

 山陰合同銀行 東京支店
支店長 小川高志
103-0026 東京都中央区日本橋兜町15-1
TEL.03-3669-0211 FAX.03-3639-5250
URL <http://www.gionin.co.jp>





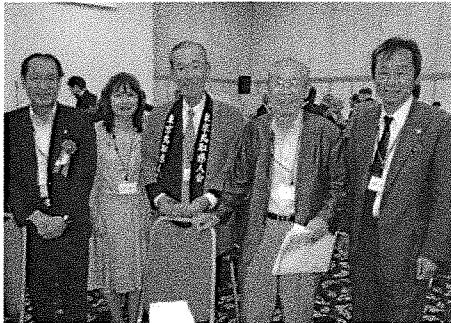
▲司会の若林理紗さん



▲ペペの北尾真奈美さん（左）と井勝めぐみさん



▲ペペの呼びかけに応える会場風景



▲左から石田耕太郎倉吉市長、大田慶子さん、萬治隆生新会長、大阪鳥取県人会会長福山琢磨さん、大田英二さん

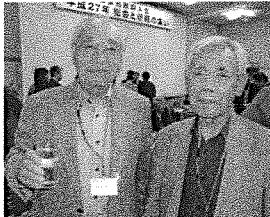


はがき絵と私
恒例の東京鳥取県人会「総会と懇親会」は、去る9月27日(日)、千代田区平河町の都市センターホールで230余名を集めて開催されました。ペペの歌をたのしみ、鳥取産直の料理とふるさとのお酒を堪能しました。

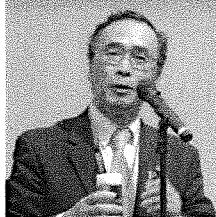
(写真／諸遊裕介・遠藤隆司)



▲前列左から西村和義さん、榎本武利岩美町長、三角幸子さん、後列は、北尾真奈美さん、奥田真三さん、井勝めぐみさん、田中正代さん、武田祐孝さん



▲福島守さん（左）と瀬尾幹夫さん



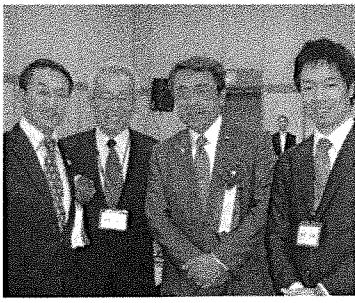
▲深澤義彦鳥取市長



▲左から見邦男さん、古賀信三さん、倉益紀子さん、山田恵典さん、金子亮太郎さん



▲倉吉東高で同級生の山本和昭さん（左）と近衛義弘さん



▲左から平井伸治知事、稻田屋梅原俊治会長、赤澤亮正議員、稻田屋梅原正樹社長



▲前列左より山形さん、はがき絵の中谷さん、森本さん、洪干のママ馬場さん、後列左より山形夫人、幹事小野さん、山本さん、植村さん



私は、平成9年4月、東京事務所總務課長を拝命し、併せて

開担当しました。
私の着任当時、県人会会員の
相互のネットワークの強化と、
東京鳥取県人会の事務局を3年

担当しました。こうした中で、
蓮藤様（現在も編集責任者とし
て活躍中）をはじめとする会
報刊行準備チームが選任され、
報刊行準備チームが選任され、
當時有楽町にあった東京事務所

仮庁舎に夕方に集まっていただ
き、会報の名称、内容、発刊回
数等を検討する作業が精力的に
進められました。この間のメン
バーの皆様の貴重なお話や人生
のアドバイスは私の貴重な財産
となっています。

「梨花」50号発刊によせて

大 西 重 任



花を見て懐かしい店について
語るが好んで重ねるうち、「梨
花を見て懐かしい」という声もいたく様
になりました。梨花の存在が漫透して
なり、梨花の存在が漫透して
きたと手ごたえを感じたもので
す。

私は、来年3月には鳥取県庁
を定年退職する年齢となりま
した。梨花の復刊（26年ぶり再刊）
に参加させていただき、様々な体
験や出会いを経験させていただ
いたことを感謝しております。

